

安全上の注意

- 取り付けの前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取り付けを行ってください。
● ここに示した注意事項は、製品を安全に正しく取り付け、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために、誤った取り扱いを正しく生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別してあります。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。
お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。
絵表示の例
● 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

警告

- 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと
● 排気工事をされる場合は建築基準法（同施行令）および消防法などの関連法規に従って法的資格者が工事を行うこと
● 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って法的資格者が工事を行うこと
● アースを確実に取り付けること
● レンジフードファン本体の壁への埋め込みはしないこと
● レンジフードファンの取り付けは、薄板の金属部（壁内ラッパ網など）と接触しないようにすること
● 交流 100V 以外では使用しないこと
● 自然排気型のストープを使用するときは、空気の取入口（給気口）に十分な給気される配慮をすること
● 自然排気型のストープを使用するときは、空気の取入口（給気口）に十分な給気される配慮をすること
● 自然排気型のストープを使用するときは、空気の取入口（給気口）に十分な給気される配慮をすること

注意

- 取り付けの際は必ず厚手の手袋をすること
● ファンや部品の取り付けは確実にすること
● 本体の取り付けは十分強度のあるところを選んで確実にすること
● 浴室など湿気の高い場所では絶対に使わないこと
● 運転中はファンの中に指や物を絶対に入れないこと

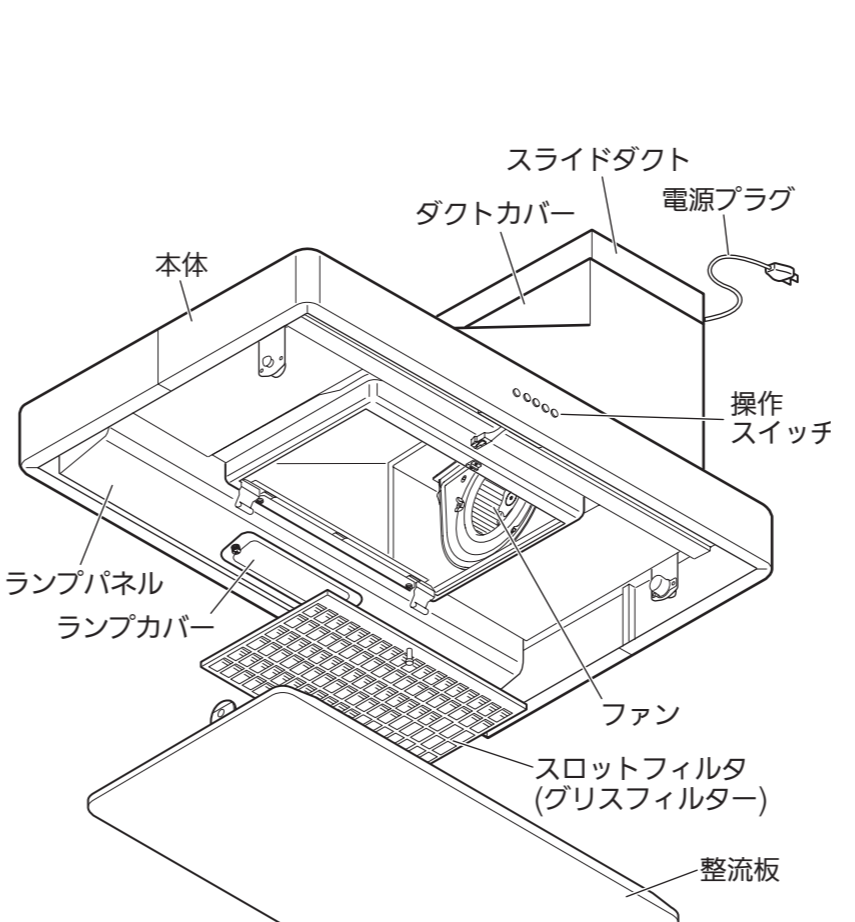
取り付け上のお願

- 下記は「建設工事」に区分され、関連する法令、規定に従って法的資格者が行う必要があります。
● ダクトの不燃処理について
● 調理器具の幅はレンジフードファンの幅以内のものをご使用ください。
● 非常に長いダクトや細いダクト、あるいは極端に屈曲したダクトは排気効果をいじりやすく低下させたり、騒音が大きくなりますので使用しないでください。
● 製品は調理器具の真上に取り付けしてください。
● レンジフードファン下部には、湯沸器を絶対に取り付けしないでください。
● 電源は専用のコンセントおよびブレーカを付けてください。

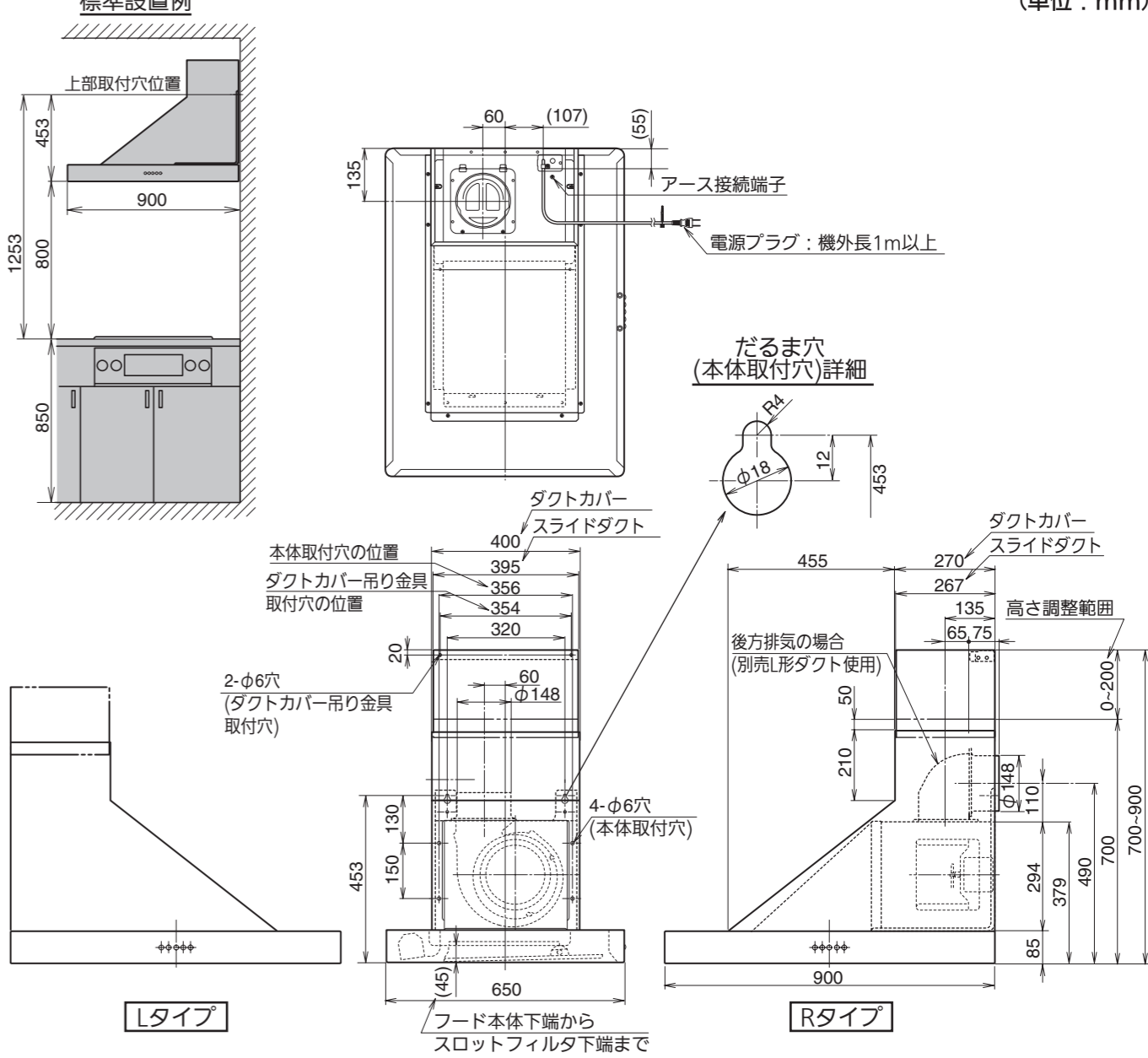
取り付け前の調査と準備

- レンジフードファン本体の取り付けは、十分強度のある取付面または補強等に確実にすること
● 取付面の強度確認
● 板張りの場合
● コンクリート、タイル壁の場合
● 土壁の場合
● 別売部品の準備
● 標準取付法
● 電源コンセント・ブレーカ

各部の名称



製品寸法図



付属品

- 排気口 1個
● ソフトテープ 1本
● 座付ねじ (φ5.1×45) 8本
● 化粧ねじ (M4×8) 2本
● ダクトカバー吊り金具 1個

取り付けかた

1. 本体の準備

注意

- 製品取り扱いの際は、必ず厚手の手袋をすること
● ダクトカバーをはずします。
● お願い
● 取付作業の際は、必ず厚手の手袋をすること
● 梱包箱から排気口、ねじ等の付属品を取り出し、付属品一覧により不足がないか確認してください。

2. 排気方向の決定

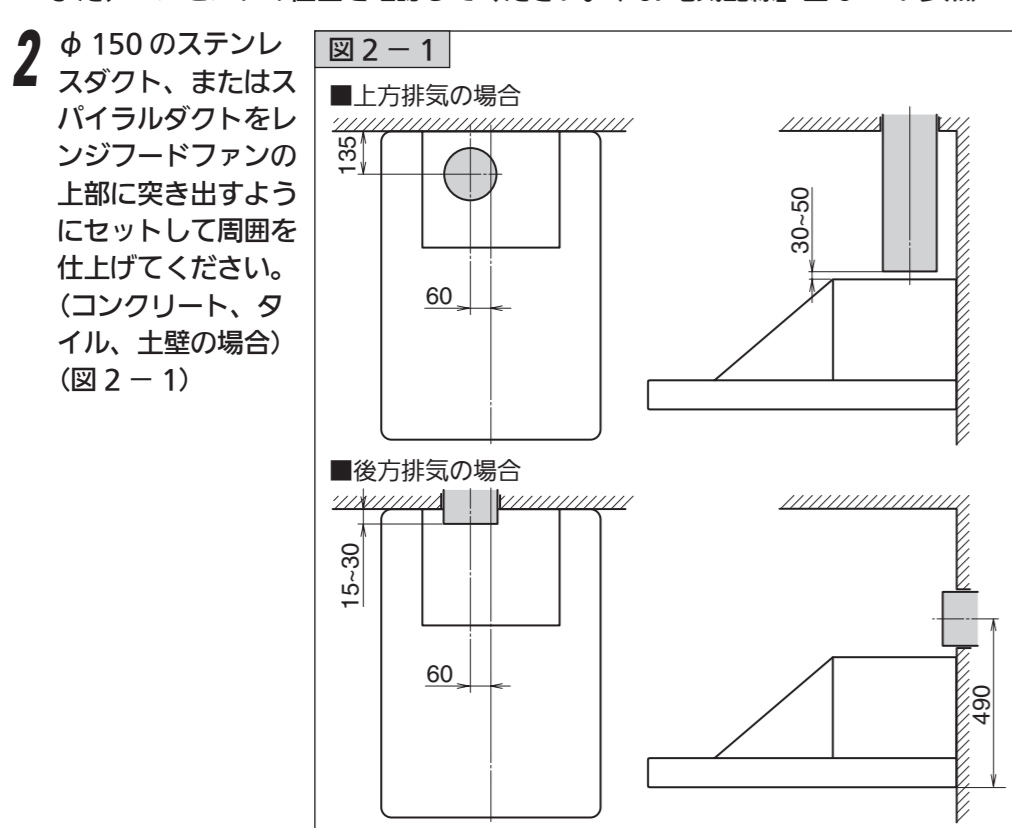
警告

- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように取り付けること
● 排気工事をされる場合は、建築基準法（同施行令）および消防法などの関連法規に従って法的資格者が工事を行うこと

注意

- 浴室など湿気の高い場所では絶対に使わないこと

- 製品寸法図を参照し、事前に管工事業者（法的資格者）へ壁穴の開口を依頼してください。
● また、コンセントの位置を確認してください。（「6. 電気配線」図 6-1 参照）



3. 排気用部品の準備

※「1. 本体の準備」の項で取り出した排気口・ソフトテープを用意してください。

- 上方排気の場合
● 後方排気の場合
● お願い
● 別売のL形ダクトを使用しないで、排気口に直接ダクトを接続して後方排気する場合は、シャッターの開閉方向に注意して排気口を取り付けてください。

4. 本体の取り付け

注意

- 本体の取り付けは十分強度のあるところを選んで確実にすること
● 部品の取り付けは確実にすること

- 1 だるま穴用座付ねじ 2本をねじ込みます。
● 2 本体を引っ掛け固定します。
● 3 本体を固定します。

5. ダクトと排気用部品の接続

- お願い
● 上方排気の場合
● 後方排気の場合
● 排気口設置面の漏風確認のお願い
● お願い
● お願い

6. 電気配線

警告

- 修理技術者以外は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと
● 交流 100V 以外では使用しないこと
● 電気配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って法的資格者が工事を行うこと
● アースを確実に取り付けること
● お願い

7. ダクトカバーの取り付け

- 1 ダクトカバー吊り金具を取り付けます。
● 2 ダクトカバーを本体に取り付けます。
● 3 ダクトカバーを固定します。
● 4 スライドダクトの高さを調整します。

8. 試運転

注意

- 運転中はファンの中に指や物を絶対に入れないこと
● 各操作スイッチを押して、運転状態を確認してください。
● 運転時、各連動の給気・排気が正しく行われていることを確認してください。

9. お客様への説明

- 取扱説明書によって機器の取り扱いを説明してください。
● 取扱説明書と共に、この取付説明書を必ずお客様へお渡しください。
[製造元] -FUJIOH- 富士工業株式会社
本社・営業部 〒252-0206 相模原市中央区淵野辺 2丁目1番9号
TEL 042(768)3754 (営業部)